

1 施設概要

公園名	都田公園
所在地	神奈川県横浜市都筑区二の丸 14
公園面積、公園種別	36,687 m ² 、 地区公園
主な施設	運動広場、庭球場 5 面、管理棟 多目的広場 2 面（管理運営委員会管理範囲）
特徴	水道局配水池の上部を占用した公園。上載荷重などに関する制限があり、機械や植栽に制限がある。 貯水槽の安全確保のため、夜間は閉鎖し、ペット類の入園を禁止している。
公園開園日	1983 年 8 月 5 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	緑とコミュニティーグループ
構成団体・所在地	代表企業 藤 造園建設株式会社 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢中町 6-7
	生駒造園土木株式会社 横浜市戸塚区小雀町 1956-1
	株式会社 田澤園 横浜市南区六ツ川 4-1234
	株式会社 三光ビルサービス社 横浜市中区本町 1-3 綜通横浜ビル
指定管理期間	2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	2019 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

年間を通して様々な取組を行いました。取組の際には公園の利害関係者全体にバランスのよい公園となるように、期限内の書類提出・調査協力(横浜市)、遊び場の提供(利用者)、隣接する水道局用地に生き物が逃げられるような草刈順序の工夫(生き物達)、地域の方からの公園への意見収集(地域)、経費削減(指定管理者)などに取り組みました。

人員配置については、計画通りの人数配置を行いました。定例会議については、公園事務所と公園管理本部でそれぞれ月1回会議を行い利用者対応や意識の統一、情報共有に取り組みました。また、人材育成の研修については、作業機械の取り扱いや個人情報の取り扱いなど、公園管理に関する研修を月1回の定例会議時に行い、スキルアップに取り組みました。

これらを年間通して行うことで、今年度の事業計画時に設定した運営目標も達成することができました(詳細はP.13~15に記載)。

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

公園の利便性の向上として、昨年度から引き続きスポーツ教室の実施や運動広場の一般開放を行い、運動に親しめる環境づくりに努めました。また、昨今の家庭菜園の流行や周辺に農地が多いことから、はまっ子ユークの販売にも取り組み、家や畑の近くで緑化資材を買うことができる環境作りに取り組みました。

利用促進策としては、ハーバリウム作りのような新しいイベントや、今までに行っていたイベントでも市民の森からいただいた竹を活用して容器にするなど、例年参加する人にも飽きない工夫を凝らしました。また、七夕やハロウィンの時期に合わせてヨーヨー釣りやお菓子配りのイベントを行い、児童が公園に来るきっかけ作りにも取り組みました。

市民協働の面では、花壇ボランティアを募りながら花壇やプランターの管理の行うとともに、多目的広場運営委員会の方と一緒に園内の巡視を行い、利用状況や施設に対する意見をいただくなど、地域の方と一緒に公園の管理に努めました。

3 維持管理(事業計画書様式4)の報告

レストハウスに毎月行っている季節に合わせた飾り付けのほかに、屋外ではこどもの日に合わせて鯉のぼりの飾り付けや、七夕に合わせて短冊を付けた竹を飾り付けるなどして、季節感の演出を行いました。

施設の修繕については庭球場の人工芝の劣化が進んできたため、部分張替えを8箇所行いました。また、駐車場のアスファルト舗装にクラックなどが見られたため、クラック部へ充填剤の注入処置を行いました(詳細はP.4に記載)。

植栽管理については、配水池上に整備された公園という特徴に配慮した管理に取り組みました。運動広場は配水池上にあり通常の肥料の使用ができないため、ライン用に使用が認められている石灰の散布を行い、芝地の土壌改良に取り組みました。また、園内の草地の草刈を行う際には、昆虫類が水道局用地の草地に移動して生息できるように、作業箇所の順序を工夫するなどしました。

都田公園 令和4年度 事業報告書

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当
庭球場

利用回数	5,802回		利用人数	28,615人			利用料金収入実績	11,673,300円		備考	自主事業による実績含む		
稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	95%	92%	94%	88%	86%	92%	87%	90%	87%	90%	92%	96%	91%

運動広場

利用回数	443回		利用人数	9,716人			利用料金収入実績	1,127,100円		備考	自主事業による実績含む		
稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	40%	33%	37%	35%	36%	31%	48%	39%	56%	56%	54%	52%	42%

2 令和4年度公園利用状況

月別	公園の利用人数	備考
4月	6,008	
5月	6,700	
6月	7,628	
7月	6,771	
8月	5,760	
9月	6,794	
10月	7,457	
11月	6,116	
12月	6,580	
1月	7,472	
2月	7,424	
3月	5,162	
年間合計	79,872	有料施設及び多目的広場の利用者数を含む

(事業報告書様式4)

令和4年度修繕実績 (※金額には直営作業時の人件費等含む)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2022年5月11日	庭球場人工芝	504,900	長谷川体育施設(株)
2022年5月17日	コート整備用ブラシ	76,560	直営
2022年7月20日	屋外女子トイレ 裏側壁面	29,700	畑中工業
2022年7月20日	正門扉 金具	14,850	畑中工業
2022年9月15日	乗用草刈機 クボタ T1880J2	101,655	(有)戸塚農機
2022年9月30日	男子更衣室扉 吊戸戸車	15,120	畑中工業
2022年12月10日	共立 刈払機 SRC260	24,840	(有)戸塚農機
2023年1月20日	駐車場 アスファルト舗装	34,538	直営
2023年3月20日	レストハウス壁面 石膏ボード	56,700	直営
2023年3月22日	レストハウス外壁	12,150	直営
合計		871,013 円	

(事業報告書様式5)

令和4年度増減備品一覧 (1/2)

品名	形状 その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
ブロワー	共立 PB781	110,000	1	2023年 3月31日			維持管理上 必要のため
発電機	ヤマハ EF1800is	189,200	1	2023年 3月31日			維持管理上 必要のため
ポリッシャー	アマノムサ シ CMP120 タンク付き	144,815	1	2023年 3月31日			維持管理上 必要のため
ローン スイーパー	ハスクバー ナー910	140,000	1	2023年 3月31日			維持管理上 必要のため
ベンチ	トーエーラ イト G1877	45,000	10	2023年 3月31日			施設の質向上 のため

令和4年度増減備品一覧 (2/2)

品名	形状 その他	単価 (円)	購入		廃棄		形状 その他
			数量	年月日	数量	年月日	
ロータリーモ ア	バロネス GM530D (サ イドディス チャージ付 き)	209,000	1	2023年 3月31日			維持管理上 必要のため
一般用 サッカー ゴール	ルイ高 RT-F011935	473,000	1	2023年 3月31日			施設の質向上 のため
折りたたみ 椅子	コクヨ	—			4	2023年 3月31日	備品未満のため
グラウンド ブラシ	—	—			1	2023年 3月31日	消耗品のため

※その他、備品未満等の理由のため廃棄 35 個、北部公園緑地事務所に打合せ簿として提出済み

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2022年10月20日	有料施設の予約で、同日内での利用時間変更はキャンセル料無しにしてほしい。	キャンセル料を無しにすることはできない旨をご説明した。
2	2022年11月7日	運動広場でターゲットバードゴルフをできないかと要望。	種目外利用の範囲内で、当日もしくは前日の予約であれば可能と回答した。
3	2022年11月8日	一緒にテニスをする仲間を募集するポスターを園内に掲示したいと要望。	個人の掲示物を掲示することは難しい旨を回答し、お断りした。
4	2022年12月18日	木の下に駐車していたら鳥の糞が付いた。注意書きを付けるべき。	後日、注意喚起看板を設置した。
5	2023年2月1日	テニスコートの人工芝の補修をしてほしい。	来年度、補修を予定している旨を回答。

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	該当なし		

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

利用者アンケート実績

施設: 都田公園

回答方法	回答数	備考
イベント	15	—
イベント以外	77	—

年齢層

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
7	4	6	5	19	19	22	8

住所

市内	市外	市外の例
79	7	記入なし

公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
16	17	8	32	12

公園の利用頻度

毎日	週1~2回	月1~2回	年1~2回	数年に1回	初めて
3	30	31	14	4	9

来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
29	29	1	43	1	5	0

来園目的

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	運動・スポーツ	その他
6	4	1	2	8	82	0

使用した場所

テニスコート	運動広場	レストハウス	多目的運動広場	その他
54	14	20	8	0

満足度について

施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
40	42	2	8

施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
39	45	3	4

安全性について

満足	普通	不満	わからない
60	29	1	2

公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
51	41	0	2

植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
55	29	0	3

イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
40	34	0	22

売店、飲食サービスについて

満足	普通	不満	わからない
36	40	4	9

職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
54	33	0	5

総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
52	38	0	2

再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
67	0	1

※ 一部項目では複数回答があったため、合計値が回答数を上回る項目があります。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2022年 4月18日	個人情報保護に関する研修	11人	個人情報の取り扱い時の注意事項についての研修。
2	2022年 5月16日	刈払機の取り扱い	11人	園内作業で使用する機械使用時の注意事項について。
4	2022年 6月20日	害虫防除の方法・熱中症対策	10人	樹木に発生する害虫の種類や対応方法、熱中症の予防と発症時の対応について。
5	2022年 7月19日	接遇・顧客満足について	11人	利用者対応時の口調や態度、身だしなみ等に関する研修。
6	2022年 8月15日	緊急時の対応について (事故)	7人	事故発生時の緊急対応手順について。
7	2022年 9月20日	緊急時の対応について (気象・災害)	11人	台風や地震等、災害発生時の緊急対応手順について。
8	2022年 10月17日	巡視とハザードマップの点検 について	11人	異常を早期に発見するための巡視時のポイントと、園内で注意すべき箇所について。
9	2022年 11月21日	個人情報保護に関する研修	11人	個人情報の取り扱い時の注意事項について。(市からの通知を受けた臨時の研修)
1 1	2022年 12月19日	施設の点検について	13人	施設の点検を行う際のチェックポイントや使用禁止時の対応方法について。
1 2	2023年 1月16日	公園管理業務について	11人	公園管理業務全般の業務内容、考え方についての研修。
1 3	2023年 2月20日	AEDの使い方について	13人	非常時などに使用するAEDの使用方法についての研修。
1 4	2023年 3月20日	施設の日常点検について	9人	日常的に行う目視・触診による点検の方法とチェックポイントについての研修。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
災害ベンダー自販機の設置	園内に設置する自販機に災害ベンダー自販機を採用し、災害時に備える。	—	通年
公園のステキ化	レストハウスに季節の飾り付けを行い、美観の向上に取り組んだ。	—	通年
意見箱の設置	公園に気軽に意見を伝えやすいように意見箱を設置した。	—	通年
プランタービオトープの設置	管理棟脇に生き物の住処としてプランタービオトープを設置した。	—	通年
野鳥用巣箱の設置	園内に野鳥の巣となるように、園内に小鳥用の巣箱を設置した。	—	通年
落ち葉の腐葉土化	腐葉土置き場を設置し、園内で発生した落ち葉を堆肥化させ、腐葉土として活用した。	—	通年
子供110番の家への指定	近隣小学校から110番の家に指定していただき、レストハウスを緊急時の受け入れ場所になるよう取り組んだ。	—	通年
オリジナルキャラクターの活用	指定管理者の公式キャラクターの「きりかぶ君」を広報キャラクターとして活用。	—	通年
ペットボトルキャップの回収	ペットボトルキャップの回収ボックスを設置し、リサイクル推進に取り組んだ。	—	通年
機関誌の発行	公園の近況やイベント情報を周知する媒体として機関誌を発行。	—	随時
運動広場一般開放	運動広場を無料で遊べる場所として開放し、子供の遊び場としてご利用いただいた。	89	毎月1回
鯉のぼりの掲揚	こどもの日に合わせ、園内に鯉のぼりの飾り付けを行った。	—	4月28日 ～5月5日
自然観察会	園内や周辺の緑道を散策し、身近に見られる植物を解説する観察会を行った。	6	5月4日 11月15日
こどもの日 お楽しみイベント	こどもの日にヨーヨー釣りのブースを作り、ヨーヨー釣りで遊んでいただいた。	15	5月5日
グリーンカーテンの設置	レストハウスにグリーンカーテンを設置し、夏の日差しを抑制した。	—	6月18日～

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
熱中症対策	屋外トイレ前にミストシャワーを設置し、夏季の涼スペースを提供した。	—	7月1日～ 9月30日
七夕飾り	利用者の方に七夕で飾る短冊を書いていた だき、後日園内に飾り付けを行った。	100	7月2日～ 7月7日
昆虫観察会	園内で見られる昆虫を捕まえてもらい、ク イズをしてお気に入りの虫をイラストにし てもらう観察会。	0	8月22日
合同パトロール	多目的広場運営委員会の方と一緒に巡視を 行い、利用者目線でのご意見を伺った。	8	12月～ 月1回
小学校へのテニスボール寄付	公園で廃棄予定になったテニスボールを近 隣の小学校へ突起カバーとして寄付。	—	3月22日
ハロウィンイベント	ハロウィンに関連したクイズとお菓子すく いをしてもらうお楽しみイベントを行っ た。	100	10月30日
花壇ボランティア活動	花壇やプランターの植え付けを地域の方と 一緒に行った。	1	12月20日
野鳥観察会	園内と周辺の緑道などを散策し、身近に見 られる野鳥の紹介と解説を行った。	2	1月31日

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
ヨガ教室	健康促進の取組として、運動広場を利用したヨガ教室。 (10月は天候不良で中止)	4	5月5日 10月10日	12,600	7,200
サッカー教室	運動広場を使った児童を対象としたサッカー教室。	571	毎週 木曜日	0	93,600
テニス教室	庭球場を使った大人から子供まで対象にしたテニス教室。	935	毎週 水曜日	0	378,400
はまっ子ユーキの販売	「はまっ子ユーキ」を管理事務所販売。	104	通年	31,200	31,200
ハーバリウム作り体験	公園で咲いた花を使ったハーバリウム作り体験。	3	11月8日	2,057	1,500
庭球場早朝利用	庭球場に早朝枠を設定し、利用枠を拡大した。	3	10月25日 27日,29日	7,000	1,100
年末年始寄せ植え教室	竹の容器を使った年始用の寄せ植え教室を開催。	5	12月20日	5,500	7,500
合計				58,357	520,500

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
夜間警備	夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	19,800	通年	通年
管理棟機械警備	機械警備作動時対応他	京浜警備保障(株)	132,000	通年	通年
AED設置	AED設置及び 消耗品交換	京浜警備保障(株)	74,500	通年	通年
放送設備点検	放送設備の清掃・点検	(株)エムテック・メディア・ジャパン	49,500	1	11月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	13,115,518	1,786,015	14,901,533	14,901,533	0	別紙※1
利用料金収入	12,200,000	0	12,200,000	12,273,700	-73,700	
自主事業収入	705,800	0	705,800	520,500	185,300	
横浜市による運営支援	0	332,000	332,000	332,000	0	別紙※2
雑入	0	0	0	79,281	-79,281	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	26,021,318	2,118,015	28,139,333	28,107,014	32,319	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	18,780,000	0	18,780,000	19,005,572	-225,572	
給与・賃金	18,400,000	0	18,400,000	18,533,409	-133,409	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	350,000	0	350,000	342,760	7,240	
福利厚生費	30,000	0	30,000	129,403	-99,403	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,535,000	1,775,015	3,310,015	2,837,864	472,151	
旅費	0	0	0	3,960	-3,960	
消耗品費	120,000	0	120,000	106,088	13,912	
会議賄い費	10,000	0	10,000	12,797	-2,797	
印刷製本費	0	0	0	25,300	-25,300	
通信運搬費	180,000	0	180,000	164,294	15,706	
使用料及び賃借料	195,000	0	195,000	145,826	49,174	
(横浜市への支払い分)	120,000	0	120,000	69,156	50,844	
(その他)	75,000	0	75,000	76,670	-1,670	
備品購入費	150,000	1,775,015	1,925,015	1,798,498	126,517	
保険料	50,000	0	50,000	53,903	-3,903	
振込手数料	0	0	0	2,785	-2,785	
リース料	740,000	0	740,000	424,666	315,334	AED 設置 74,500
手数料	0	0	0	13,370	-13,370	
その他事務費	90,000	0	90,000	86,377	3,623	
自主事業費	250,000		250,000	248,729	1,271	
管理費	3,795,000	332,000	4,127,000	6,862,348	-2,735,348	
光熱水費合計	2,100,000	332,000	2,432,000	4,917,592	-2,485,592	
光熱水費 (電気)	1,100,000	0	1,100,000	1,312,429	-212,429	
光熱水費 (ガス)	50,000	0	50,000	90,905	-40,905	
光熱水費 (水道)	500,000	0	500,000	1,914,604	-1,414,604	
光熱水費 (下水道)	450,000	0	450,000	1,599,654	-1,149,654	
清掃費	390,000	0	390,000	418,286	-28,286	
修繕費	800,000	0	800,000	612,392	187,608	
機械警備費	135,000	0	135,000	132,000	3,000	機械警備費 132,000
公園及び公園施設設備保全費	370,000	0	370,000	782,078	-412,078	
施設 (建物)・設備保守	50,000	0	50,000	45,833	4,167	
園地管理費	300,000	0	300,000	716,445	-416,445	※3
その他保全費	20,000	0	20,000	19,800	200	
公租公課	0	0	0	0	0	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	0	0	0	0	0	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費 (本部分)	1,631,600	0	1,631,600	713,000	918,600	
雑費	0	0	0	0	0	
支出合計 (b)	25,991,600	2,107,015	28,098,615	29,667,513	-1,568,898	
差引 (a-b)	29,718	0	40,718	-1,560,499	1,601,217	
(参考) 指定管理事業外の収支						
設置管理許可収入合計 (c)	1,000,000	0	1,000,000	11,947,895	-10,947,895	
設置管理許可支出合計 (d)	900,000	0	900,000	11,881,571	-10,981,571	
差引 (c-d)	100,000	0	100,000	66,324	33,676	

<p>今年度の収支報告</p> <p>※1 補填額は熱中症予防キャンセル料の補填および備品購入のための費用。</p> <p>※2 補填額は横浜市による物価高騰に伴う指定管理施設運営支援。</p> <p>※3 放送設備点検 49,500 円、夜間警備費 19,800 円含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品購入の際には、先々の消費を見越した大量購入を行うことで単価を抑え、消耗品費の削減、自前の資機材の活用によるリース費用等の削減に取り組みました。 ・庭球場の人工芝部分張替えを予定し、修繕費を例年よりも多めに計上することで、予算内での修繕を実施しました。 ・昨年度の利益の一部をハロウィンイベントなどの無料お楽しみイベントや自主事業の支出にあて、利益還元を行いました。 ・光熱水費内の水道代については、埋設管からの漏水が発生し、漏水箇所の把握・修理に時間を要したことにより上昇しています。現在は漏水箇所の復旧済みとなります。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (事業計画書様式 2：運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の利害関係者（利用者・地域・生き物・横浜市・指定管理者）それぞれに対して対応した取組を 4 つ以上行う。 ・利用者アンケートを毎月 5 回答、年間 60 回答以上収集する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物の生息場所づくりやスポーツ振興の取組、書類提出や調査協力などの取組をそれぞれの利害関係者に応じて 4 つ以上実施。 ・アンケートを年間 81 件収集。 	◎	<p>いずれの目標も達成できた。</p> <p>特にアンケートは月ごとに収集する件数を決めて行い、時期に偏りなく、目標よりも多くのアンケートを集めることができた。</p>
業務運営 2 (事業計画書様式 2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園職員に対する研修を月 1 回、年間 12 回以上行う。 ・管理運営における共通認識や情報共有のために、公園管理事務所および公園管理本部それぞれで毎月 1 回会議を行い、苦情・要望などの事例共有や資機材の調整などを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を年間 12 回以上実施。 ・毎月 1 回、計 12 回定例会を実施。 	○	<p>いずれの目標も達成できた。引き続き取り組んでいきたい。</p>

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> アンケートや要望を反映した取組を1つ以上行い、利用者満足度の向上に取り組む。 鯉のぼりや七夕などの季節に応じた装飾をレストハウスもしくは園内に年6回以上行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥糞に関する注意喚起看板の設置とパーキングライン再塗装の2つの取組を実施。 季節に応じて累計10回実施。 	◎	いずれの目標も達成できた。飾り付けについては目標以上に行うことができた。飾りの種類などの充実化に取り組みたい。
業務運営4 (事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> 季節の情報やイベント情報などを発信する公園ブログを月3回、年間36回以上更新する。 小学生対象のイベントに対して、近隣小学校にご協力いただいて、学校内にチラシやポスターの掲示を年3回以上行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間累計28回の更新を実施。 運動広場の一般開放ポスター掲示を年4回実施。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ブログの更新が上半期に滞っていたため、累計数が少し届かなかった。更新頻度の安定化に努めたい。 掲示目標は達成できた。
業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> 花壇ボランティアの新規登録人数3人以上。 幼稚園などの地域団体と連携・協働したイベント・取組を年間2種類以上実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 募集を行い、単発での参加はあったものの、花壇ボランティアの登録自体はなかった。 多目的運動広場運営委員会との巡視および小学校へのテニスボール寄付の2種を実施。 	○	活動の受け入れや単発の活動は開催したが、定着にはつながらなかった。利用者に興味を持ってもらうために、花苗販売なども行うことで興味を引きやすくしていきたい
業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献) 	 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献) 	 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献) 	 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
<p>業務運営7 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公園で発生した落ち葉の腐葉土化および花壇、プランターへ年1回以上活用する。 利用者参加型の生物多様性に関するイベントを年4回以上実施する。 挿し木などで増やしたツツジ類などを、園内の中低木の枯損箇所へ5本以上捕植する。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の花壇植え替え時に腐葉土を活用。 植物観察会2回、昆虫観察会1回、野鳥観察会1回の計4回実施。 ツツジ類などの捕植を30本実施。 	◎	<p>いずれの目標も達成できた。特に、捕植については目標数量よりも多く行うことができた。</p>
<p>業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公園の花壇やプランターの植え付け体験を年1回、季節の花を使ったハーバリウム作りを夏期に1回行い、公園の草花に愛着を持っていただく。 近隣の市民の森から竹の間伐材をいただき、七夕などの飾りやイベントの材料として年間3種類以上の方法で活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 花壇ボランティアを兼ねた植え付け体験、ハーバリウム作りイベントを実施。 七夕飾りや寄せ植えイベントへの活用、遊び道具の3種類実施。 	◎	<p>いずれの目標も達成できた。竹の活用については、例年行っている寄せ植えイベントの容器にするなど新しい使い方をを行い、今まで行っていたイベントのイメージチェンジにも取り組んだ。</p>
<p>業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上半期中に庭球場の人工芝劣化部の部分張替え8箇所を実施。 日常点検の段階で軽微な施設の異常・劣化を見つけられるように「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を公園職員に年1回行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 人工芝の部分張替えを8箇所実施。 12月に研修を実施。 	○	<p>いずれの目標も達成できた。引き続き取り組んでいきたい。</p>

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営 10 (事業計画書様式4: 樹木、植栽等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動広場の冬期整備期間中(3月上旬~中旬)に、芝地への石灰散布による土壌改良を年1回実施。 ・草刈作業の年間作業数量が年3回以上になるよう草刈頻度を増やして、快適な状況を維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2月に芝地への石灰散布を実施。 ・芝生刈込を年間3.2回実施。 	○	いずれの目標も達成できた。引き続き取り組んでいきたい。
業務運営 11 (事業計画書様式4: 巡視・清掃)	<ul style="list-style-type: none"> ・朝と夕方の1日2回の園内巡視を、年末年始を除く毎日(359日)行う。 ・維持管理水準書上で週6日実施の屋外トイレの清掃を週7日行い、清潔な状況を維持する。 ・常緑樹の落葉時期に、公園外に落ちた園内樹木の落葉清掃活動を年5回以上行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日2回の巡視を年間359日、計718回実施。 ・屋外トイレの清掃を359回実施。 ・外周道路の清掃を累計10回実施。 	◎	いずれの目標も達成できた。屋外トイレについても毎日1回実施でき、清潔な園地の維持が出来た。引き続き取り組んでいきたい。
収支 (事業計画書様式7: 収入確保、経費節減策)	<ul style="list-style-type: none"> ・園内作業および修繕作業については、公園職員が対応できる範囲のものは基本的に公園職員で行い、外注費用の削減を行う。 ・庭球場の早朝利用率7割を目指し、収入増加に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装の補修や、レストハウス壁面補修などの修繕を公園職員で対応した。 ・庭球場の早朝利用を行ったが、利用率は1割程度であった。 	○	実施についてはいずれの目標も達成できた。早朝利用の利用率については、残念ながら利用率の向上に繋がらなかったため、今後取組自体についても検討していきたい。